AIを活用した DX人材育成研修

基本から応用まで学ぶ

ChatGPT

Д тѕиуоміно



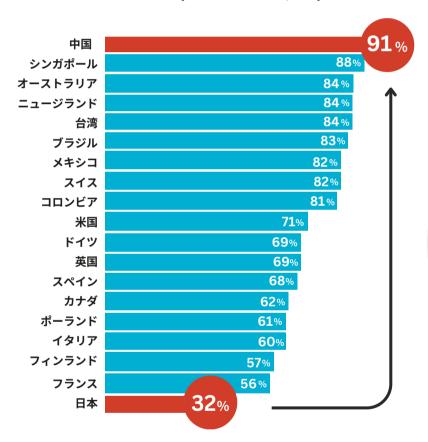


日本はAI活用でダントツの最下位

それでも知識労働者の3割はAIを活用することで、 重要な仕事に集中でき、クリエイティビティの向上を感じている

仕事で生成AIを使う知識労働者の割合

(パワーユーザー)





出所: 2024 Annual Work Trend Index

AIを使いこなしている人の中で・



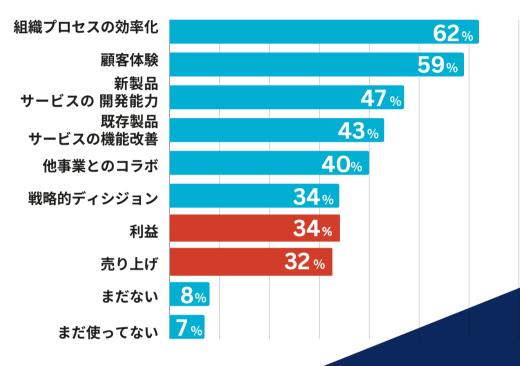
- 92%の人が クリエイティビティが向上 したと感じている
- 93%の人が1番重要な仕事だけに集中できると感じている



AI導入で、 どんな効果が出たと感じるか?

業務の効率化だけでなく

売上・利益にも直結していると感じている



出所: AI Readiness Report 2024(Scale AI)

゙ アメリカと比較するとまだ企業としての推進率低いが 7割弱の企業がAⅠ活用の推進を始めている

企業としてのAI 推進度合い



出所:PwC Japan 「生成AIに関する実態調査2024 春 米国との比較」

AIは一過性のブームではない。時代の波に乗り遅れないように!!

本研修の意義

- AIの活用が進む中、社員一人ひとりがAI リテラシーを身につけることが企業の競 争力を高める鍵となります。
- 本研修は実務に直結するスキルを身につけることで担当者が業務改善・創造的問題解決をリードできるようになることを目的としています。



研修の目的・ゴール



- ・ChatGPTを主とする各種AIとの適切な付き 合い方を理解し欲しい回答を得られるように なること。
- ・自社オリジナルのChatBot 「GPTs」を作れるようになり明日から業務効率化できるようになること。

5.5時間×2日間

合計11時間で既存の ビジネスプロセス 業務プロセスを 自分でChatGPTを使って 改善できるようになる研修

自社オリジナルのChatBot 「GPTs」を作れるように なるのがゴールです!



カリキュラム(スタンダード)

1日目 ① 5.5 時間

Ol GPTに触れ、理解する、 使いやすくする

> GTPとうまく付き合うための方法や 便利な設定・機能について学びます。

02 生成AIの時流と GPT以外の利用

> 現在の世界のAI市場について勉強すると共に、ChatGPT 以外のGeminiやPerplexity.aiなどのAIや動画生成AI、 音楽生成AIなど幅広く体感していただきます。

03 お題をやる

こちらから指示したいくつかのお題を 通してGPTの活用例を見ていきます。

04 有料版GPTの機能を試す

DALL-E(画像生成)、4V(画像入力)、GPTs (専用のチャットボット)等に触れつつ有料 版GPTでできる事の範囲を広げます。

05 プロンプトをしっかり書く意義

プロンプトをしっかり書くとはどういうことなのかGPTの有効的な使い方について学びます。

2日目 (1) 5.5 時間

O1 HPコラム作成GPTsを用いて 基本を習得する

目的に沿った結果を出すプロンプトはどうやって書くのか、GPTsはどうやって作るのか、少しずつ情報を追加していきながら学んでいきます。

HPコラム作成GPTsを 用いて応用力を習得する

段階的にプロンプトを実行する方法を学び複雑なプロンプトに挑戦します。課題を解いていただき自力でプロンプトを書ける力を養います。

08 人気の事例(GPTs)を解説

どうやってプロンプトができているのか、 いろいろな種類のGPTsの中身を見ながら勉強 していきます。

04 自分オリジナルのGPTsを作る

チームで話し合って作成したいGPTsを決定。 全部で約2時間かけて実際にオリジナルのGPTsを 作成し、皆様の前で発表していただきます。

時間

11時間 (5.5時間×2日間)

GPT Teamの加入を参加者人数分お願い致します。
※1ヶ月のみの契約で問題ございませんが無料版GPTではできないことを
研修では行いますので加入を必須とさせていただいております。
※契約のタイミングは研修直前で問題ございません。

<金額> 月額30ドル/1人(最低利用1ヶ月-) または 月額25ドル/1人(最低利用1年-)



ChatGPTで業務で活用している例

例1:定性的な研修のアンケートを自動的に定量的に集計し点数化。また全体の中から良かった点・改善点などもまとめる。

例2:建物の外見、内見、見取り図をアップして、その 家に住みたいと思わせるような文書を書かせる。

例3:3人の有名人と自分とでアイディア出し・ブレインストーミングを行い、考えを深める。



※ 従来心配されていた情報漏えいリスクがありましたが、 現在は改良されておりますのでその点もご安心ください。

研修講師 兼 カリキュラム作成者



1985年1月生まれ

2010年:東京大学大学院 学際情報学府 修了 ヒューマノイドロボットの研究を行う

2010年-14年:

(株)シグマクシスにて経営コンサルタントとして活動 2015年- :株式会社インフィニにてEC事業に従事

かたわら一時期俳優を目指す

2019年-現在:株式会社TSUYOMIHOを設立し、

- ChatGPT研修 / HP制作 & Web広告運用
- ・アプリ開発/婚活イベント事業 などを行う

お客様の声

- ・AIの動向を学び、各サービス立ち位置や今後の技術革新の方向性やAIとの付き合い方を理解することができた。また ChatGPT以外のAIもどう活用すべきかわかって良かった。
- ・Google検索とChatGPTの特性の違いを理解しChatGPTへの指示の出し方について理解が深まった。AIが使えないものだと思っていたけど間違いだということに気がついた。
- ・GPT4oのメイン機能が意外の画像生成、画像入力などの機能を触ることで具体的にどのような業務に使えるかが想像できるようになった。
- ・ChatGPTに能動的に質問をさせるプロンプトの書き方は、まさに目からウロコだった。自分の質問で足りないところ を補足 してくれたり、会話シミュレーションができたりとChatGPTの活用の幅が一気に広がった。
- ・プロンプトを適切に書くことで求める回答を効果的に得るコツを学びGPTsに組み込んでオリジナルのChatBOTが作れる様になってよかった。
- ・Chrome・Edge拡張機能を活用することでChatGPTを効率的に使えるようになり便利になった。
- ・日常の業務にChatGPTを取り入れる方法を検討し実際にプロンプトを作成する経験は価値ある体験だった。
- ・普段仕事を一緒にしているメンバーで業務効率化について話し合う機会は今までなかったので良い機会だった。

AIフォローアップ研修 22,000円相当を 特別プレゼント。

- ※研修後に疑問があっても解決できる場があります!
- □1時間のZoomを使ったフォローアップ研修を行います。 ※研修後1ヶ月以内
- □ 最新のChatGPTの使い方やAIニュースもお伝えします。
- □ ChatGPTやAI以外にもIT・DX系全般ご相談いただけます。



※個別指導型で複数回行った場合でもまとめて1回の実施となります。





ここまでお読みいただきありがとうございました。

ChatGPT研修はいろいろな会社が参入してきておりますが、「eラーニング」が非常に多いです。ChatGPTを 含む生成AIの発展は目まぐるしく、常に最新情報を提供できるという点においては「eラーニング」ではカバー しきれないリアル研修の良さがあると考えています。

またChatGPTはプログラミングとは違い非常に学習コストは低いものの実際にやりたいことを実現するために はしっかりとしたサポート体制が必要です。ぜひ弊社の実践型リアル研修でAIリテラシーを高めましょう!

株式会社TSUYOMIHO



03-6822-4175



contact@tsuyomiho.co.jp



https://tsuyomiho.co.jp



(120-0034)東京都足立区千住1-4-1 東京芸術センター10階

I TSUYOMIHO